GC研究懇談会2023年度事業報告

6月23日 ：「第382回　ガスクロマトグラフィー研究懇談会」－研究会－　（北とぴあ）

主題：試料前処理・導入法の最新技術と基礎を学ぶ

8月25日 ：「第383回ガスクロマトグラフィー研究懇談会」－講演会・見学会－

（SPring-8/SACLA）

9月13日 ：「日本分析化学会第72年会」－講演会－　　　　　　　　 （熊本城ホール）

講演題目「自動同定定量 デー タベース法を用いた

1500種の化学物質のハイスループット分析」（北九州市立大） 門上 希和夫

11月30日 ：「第385回ガスクロマトグラフィー研究懇談会」－特別講演会－ （北とぴあ）

　　　　　　　　主題：工業製品の発展と共に活躍するガスクロマトグラフィー」

― 関連材料の管理や調査におけるGCの役割と展望 ―

2月9日　　　 ：「第386回ガスクロマトグラフィー研究懇談会」―研究会―　中止

時期未定　　　 ：「第28回キャピラリーガスクロマトグラフィー講習会」　中止

2023年6月23日　北とぴあ

**「第382回　ガスクロマトグラフィー研究懇談会　研究会」**

**主題「試料前処理・導入法の最新技術と基礎を学ぶ」**

■プログラム

【基礎講座】

「試料前処理の基礎」 　　　　　　　　　　　　　 （麻布大学）杉田 和俊

【招待講演】

「阿蘇草地高原大気の観測からBVOCsのオゾン生成ポテンシャルを探る： TD-GC-CMFID/MS，化学発光検出，マイクロガス分析システム，SIFT-MSの活用」

（熊本大学）戸田 敬

【技術講演】

　　「GC分析分野におけるSPE（固相抽出）法の基礎と事例」 （ジーエルサイエンス）高柳 学

「SPME（固相マイクロ抽出）の概要と新製品について」

(メルク・シグマアルドリッチ）佐々木 豊

「Agilent 7693Aオートサンプラが最高のサンプル前処理・注入パフォーマンスを提供」

（アジレントテクノロジー）風間 春奈

「熱分解GCの基礎 & 微量試料の分析を可能とする新スプリットレス熱分解法の紹介」

（フロンティアラボ）太田 惇貴

【技術講演】

「GERSTEL DHS（ダイナミックヘッドスペース）の特徴と食品香気分析への応用

『マルチモードによる感度/網羅性の向上』」（ゲステル）神田 広興

「Entech 7200A 自動濃縮装置による微量低沸点化合物の測定」（西川計測）小野 由紀子

「低温濃縮装置の技術と皮膚ガス及び電池空間における微量ガス測定への応用」

（ピコデバイス）津田 孝雄

「固相誘導体化によるメタボローム分析の前処理とその自動化に関する最新情報」

（アイエスティサイエンス）松尾 俊介

2023年8月25日　SPring-8

**「第383回ガスクロマトグラフィー研究懇談会講演会・見学会」**

SPring-8 大型放射光施設

【主題講演】

「SPring-8と理研RSC法科学研究グループの研究開発」

（国研）理化学研究所 放射光科学研究センター 法科学研究グループ 瀬戸康雄

「SACLAと構造生物学」　　　　　（国研）理化学研究所 放射光科学研究センター

SACLAビームライン基盤グループ 菅原道泰

「ビールの香りに寄与するチオール化合物の新規前駆体型の発見」

（独）酒類総合研究所 岸本徹

【見学会】

SPring-8/SACLAビームライン

物理化学研究棟法科学研究グループ実験室

2023年9月13日 熊本城ホール

**「日本分析化学会第72年会」－講演会－**

講演題目「自動同定定量 デー タベース法を用いた

1500種の化学物質のハイスループット分析」（北九州市立大）門 上 希和夫

2023年11月30日　北とぴあ

**「第385回ガスクロマトグラフィー研究懇談会特別講演会」**

**主題「工業製品の発展と共に活躍するガスクロマトグラフィー」**

**― 関連材料の管理や調査におけるGCの役割と展望 ―**

【主題講演】

食品用器具・容器包装の試験検査について 　　 　　　　　　 （カデラ薬品）金子 令子

食品用器具・容器包装ポジティブリスト制度について

（（一財）化学研究評価機構）梶原 健世

臭気分析におけるGC-MSと多変量解析の活用 　 　（日産アーク）沼田 俊充

熱分解GC/MSによる大気マイクロプラスチックの分析 （徳島大学）水口 仁志

ケミカルリサイクルプロセス開発への熱分解ガスクロマトグラフィーの応用

（東北大学）熊谷 将吾

【技術講演】

食品用器具・容器包装添加剤分析用データベースのご紹介

　（アジレント・テクノロジー）風間 春奈

工業製品分析のための加熱脱着装置の開発 （日本分析工業）大栗 直毅

GC/MS異臭分析システムの紹介　　　　　　 　　 　（島津製作所）内山 新士

GC-TOFMS専用自動構造解析ｿﾌﾄｳｴｱを用いた製品中異物の差異分析・構造解析

（日本電子）生方 正章

窒素キャリヤーガスを用いるGCと熱分解GC/MSの基礎検討

（フロンティア・ラボ）松枝 真依

参加人数

第382回　87名　　　6月講演会

第383回　25名　　　8月見学会

第384回　50名程度　9月日本分析化学会

第385回　80名以上　11月特別講演会

[研究会開催案合｜ガスクロマトグラフィー研究懇談会 (jsac.or.jp)](https://www.jsac.or.jp/~gc/conference/2023.html)